

戦後80年「次世代に繋げる平和 映画と落語」

八月九日(土)姫路に
映画「サクラ花」
国策落語「出征祝」がやってくる



祖父・7代目林家正蔵が戦時中に演じた出征祝を林家三平が披露!!

「国策落語」出征祝復活上演

「出征祝(しゅっせいいわい)」とは、戦時中に兵士として出征する人を地域や家族が送り出す際に行われた儀式や宴のことです。特に太平洋戦争期の日本では、召集令状(いわゆる赤紙)が届いた家に対して「おめでとうございます」と声をかけ、地域ぐるみで出征兵士を祝う風習がありました。

とは許されず、形式的に「祝う」ことが求められたのです。

また、落語の世界でもこの風習が取り上げられ、七代目林家正蔵が創作した国策落語「出征祝」では、若旦那の出征を祝う様子が描かれており、戦意高揚を目的とした内容になっていきます。

戦後は演目として取り上げられることはなくなりましたが、現代では、林家三平氏がこの演目を復活させ、戦争の記憶を語り継いでいます。笑いの中にこめられた時代の空気や矛盾を感じ取ることができる、非常に貴重な文化遺産でもあります。

この「祝う」という行為には、名譽ある任務に就くという建前がありました。実際には家族にとっては今生の別れになるかもしれないという複雑な感情が伴っていました。にもかかわらず、悲しみや不安を表に出さず

戦後は演目として取り上げられることはなくなりましたが、現代では、林家三平氏がこの演目を復活させ、戦争の記憶を語り継いでいます。笑いの中にこめられた時代の空気や矛盾を感じ取ることができる、非常に貴重な文化遺産でもあります。

戦争
日本
若者たち――

もう、戻れない。

映画

サクラ花

――桜花最期の特攻――

大和田健介 林家三平 橋本一郎 三瓶

城之内正明 奥野瑛太 佐久間悠 三山ひろし

渡辺裕之 磯山さやか キタキマユ 緒方直人

語り…役所広司

脚本…菅乃廣 松村克弥 亀かずお

監督…松村克弥



映画『サクラ花～桜花最期の特攻～』は、太平洋戦争末期に実在した特攻兵器「桜花」と、それを搭載した一式陸上攻撃機の出撃を描いた作品で、戦争の悲劇と命の尊さを静かに問いかける

とき

二〇二五年
八月九日(土)
開演 十三時三〇分
(開場 十三時)

場所

イーグレひめじ
三階
(あいめっせホール)

地図



料金

無料(抽選)

お申し込み先



お問い合せ先

姫路市

ひめじ創生戦略室

☎〇七九

(三三)二三八一